

平成24年度

# 適性検査Ⅲ

注 意

- 1 問題は問1と問2で、5ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は45分で、終わりは午前9時45分です。
- 3 声を出して読むはいけません。
- 4 解答はすべて解答用紙にはっきりと記入し、**解答用紙だけ提出**しなさい。
- 5 解答を直すときは、きれいに消してから、新しい解答を書きなさい。
- 6 性別・受検番号は解答用紙の決められた欄らんに必ず記入しなさい。

さいたま市立浦和中学校

次の文章や資料を読んで、問題に答えなさい。

サッカーが大好きな太郎くんは、日本代表の長谷部誠選手が書いた『心を整える』という本を読んで感動しました。

次の文章は、その本の一部です。この文章を読んで、次の問題に答えなさい。

長谷部誠著「心を整える。」幻冬舎

221頁1行目から225頁3行目の文章による。

『心を整える。』 幻冬舎より抜粋 一部省略あり

問一 次の①と②について、それぞれの指示に従い解答しなさい。

- ① 長谷部誠選手が、なぜ本文中の ～～～～ のように感じたのかその理由を、本文の内容をふまえて四十字以内で書きなさい。
- ② あなたがいままで、学校や学校以外でリーダーシップを取った時の経験を、次に示す条件に従って書きなさい。

条件一 自分がリーダーシップを取る際、自分の考えを仲間に伝えるために、どのようなことに注意し、行動したかを、具体的に書くこと。

条件二 その時、仲間でどんな反応を示したかを、具体的に書くこと。

条件三 解答用の原稿用紙を使い、原稿用紙の正しい使い方に基づいて書くこと。

条件四 文章の分量は、三〇〇字から三四〇字までで書き上げること。

条件五 題名や氏名は書かず、すぐに本文から書き始めること。

『心を整える。』を読んでから、ますます長谷部選手が好きになった太郎くんは、お父さんから長谷部選手が、ユニセフの活動に協力していることを聞きました。

ユニセフの活動についてインターネットで調べてみると、次のようなメッセージがホームページに載っていました。

### 長谷部選手のメッセージ

『夢にチャレンジするチャンスを世界中の子どもたちにあげたい』

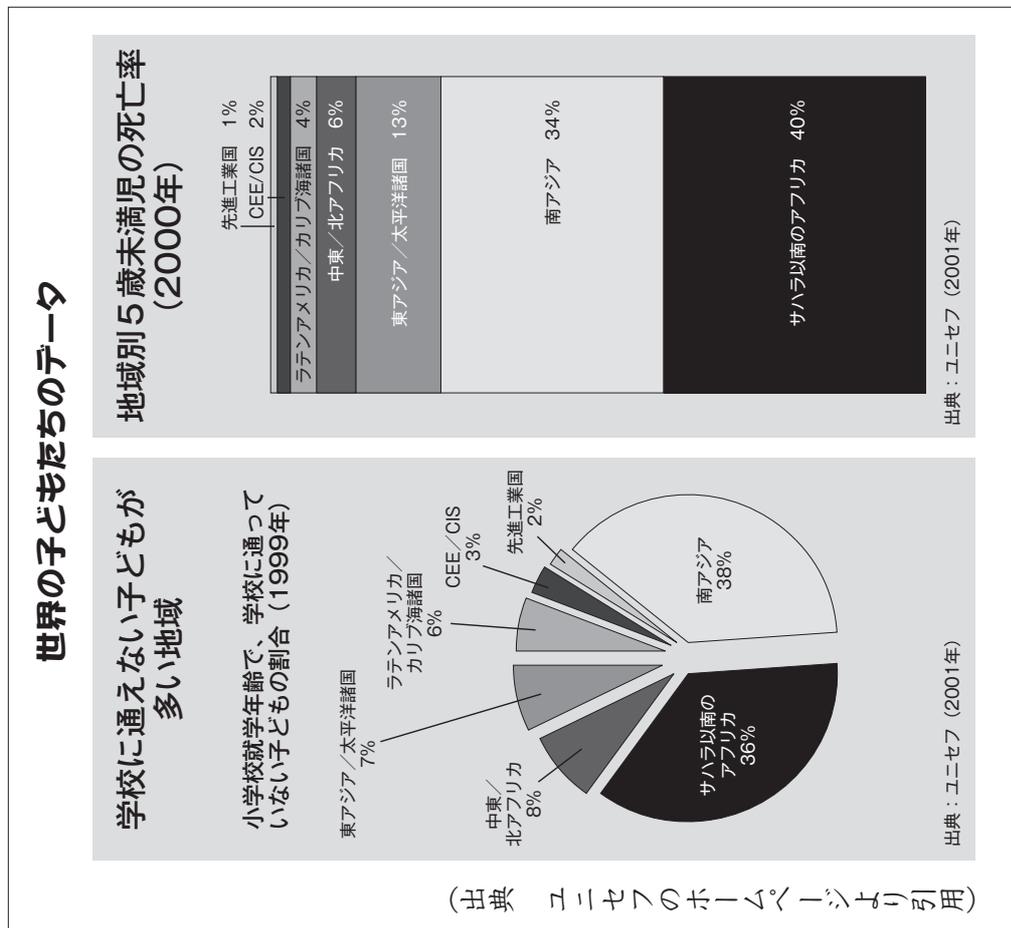
みなさん、こんにちは。長谷部誠です。プロサッカー選手になることは、幼稚園の頃からの夢でした。僕は日本という恵まれた環境に生まれ、たくさんの人たちにサポートしてもらえたからこそ、夢にチャレンジすることも、それをかなえることもできました。

しかし、今この瞬間も、苦しい環境に生きている子どもたちが何億人もいて、夢にチャレンジするチャンスもなかなか与えられていません。だから今度は、僕が子どもたちを支え、子どもたちに光を与えたいと思いました。

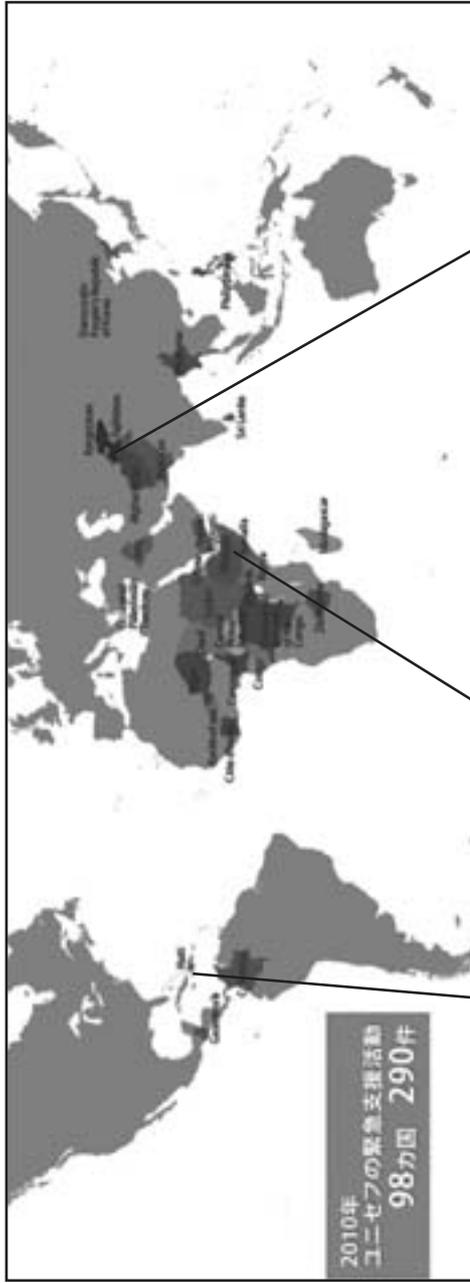
(出典 ユニセフのホームページより引用)

さらに調べていくと、資料1の「世界の子どものデータ」や資料2の「ユニセフの緊急支援活動を必要としている国や地域」を見つけました。これらの資料をみて、太郎くんは、苦しい環境に生きている自分たちと同じ年代の子どもたちに対して、何か支援をしたいと強く思うようになりました。

### 資料 1



ユニセフの緊急支援活動を必要としている国や地域



- 地震では22万人の命が奪われ、コレラが流行した。
- 西半球で最も貧しい国である。
- 子どもたちは50%しか学校に行っていない。
- 安全な水を使える人口の割合は、全国平均で54%である。



- 223万人の子どもたちが、急性栄養不良と推定されている。
- 1,110万人以上の人々が飢餓に苦しんでいる。
- 避難キャンプでは、38万人を超える人々が生活している。
- 約2,400万人が人道支援を求めている、そのうち500万人は5歳未満の子どもたちである。



- 紛争が21年前から続いている。
- カブールだけで、3万人以上の子どもが働いている。
- 前政権下では、女の子の就学率は、およそ3%である。
- 約10万人の子どもたちが、いまだに予防接種を受けていない。

(出典 ユニセフのホームページより要約)

太郎くんの学校では、「総合的な学習の時間」の六年生のまとめとして、児童それぞれが「国際」「環境」「情報」の分野の中からテーマを決めて、自分の考えを発表することになりました。

太郎くんは、「国際」の分野を選び国際貢献<sup>こくさいけんこう</sup>について発表することを決めました。そして、今回調べたことをもとに、「小学校六年生の自分たちができる支援はどんなことか」また、「どのようにして具体的に行動するか」について、クラスのみんなに伝えようと考えました。

問二 あなたが太郎くんだったら「総合的な学習の時間」で発表するために、どのような原稿を書きますか。

次に示す条件に従って、解答用の原稿用紙にあなたの考えを書きなさい。

条件一 資料1と資料2から読み取れることをまとめること。

条件二 「**ここ七つの緊急支援活動を必要としている国や地域**」の一つを取り上げ、自分たちがどのような支援ができるかを書くこと。

条件三 クラスのみんなに自分の意見がわかりやすく伝わり、協力を得られるよう効果的な文章とすること。

条件四 解答用の原稿用紙を使い、原稿用紙の正しい使い方に基づいて書くこと。

条件五 文章の分量は、四〇〇字から四四〇字までで書き上げること。

条件六 題名や氏名は書かず、すぐに本文から書き始めること。